

2021年3月 高岡ケーブルネットワーク番組審議会

1. 開催日時 2021年3月23日(火) 午前10時30分
2. 場所 高岡ケーブルネットワーク2階会議室
3. 出席委員(敬称略)
 - 清都勢憲(戸出ジェラート代表 戸出町観光案内所)
 - 坂口剛史(高岡商工会議所青年部 前会長)
 - 曾田朝子(伏木地区ボランティアかたかごグループ顧問)
 - 新田泰弘(高岡市市長政策部 広報情報課長)
 - 林 昌男(高岡御車山会館 館長)
 - 氷見哲正(高岡市芸術文化団体協議会 会長)
 - 開 洋子(高岡熱中寺子屋 事務局長)

高岡ケーブルネットワーク出席者

山口伸一 代表取締役社長 森田和明 専務取締役

田中勇人 執行役員制作部長

岸哲也 制作部課長(事務局) 小林佑佳(制作部 書記)

議事

1. 2021年10月～2021年3月までの番組制作について

【事前視聴番組】

- ・万葉集全20巻朗唱の会38時間動画リレー(10/2～4日放送)
- ・Do you know エネル原人(第28、29回)
- ・富山大学芸術文化学部 卒展 PICKUP インタビュー
- ・ちょいたび「わくライナーで行くきままツアー」
- ・富山かがやき物語「新たな出発 国吉義務教育学校」
- ・「高岡において」五輪ポーランドチームへのメッセージ動画
- ・新春特別番組「TOYAMA 再発見! 気になる富山のソレナンケ!」

2. 今後の番組制作について

- ・高岡御車山祭代替事業の生中継
- ・高岡市長選 開票速報番組の放送
- ・伝統産業の職人紹介番組の制作
- ・道路情報ライブカメラ増設、河川ライブ映像の放送

委員からの主な意見

①万葉集全 20 巻朗唱の会

- ・例年よりも朗唱者の顔がはっきりと見られてよかった。
- ・水上舞台という場所と決められた出演時間という制約がなくなり、学校の児童生徒が参加しやすくなるなど、新しい展開が見つかった。
- ・朗唱者の背景画としてもっと高岡の名所や訪れたいスポットを用意してはどうか。
- ・動画募集期間にかかわらず、高岡を来訪された著名人や旅行客に万葉集を朗唱してもらい、その動画を朗唱の会当日にまとめて公開してはどうか。動画を見てもらうことで高岡の知名度が上がる。
- ・動画配信は良かったが、一方で高岡を訪れる観光客が減り経済効果が得られない。動画配信であっても、通販を組み入れるなど、将来の誘客につながる仕組みなども考えないといけない。

②その他

- ・「エネル原人」で紹介されていたダイバーは、高岡に移住されてインストラクターのインストラクターを養成する人で、こんなに素晴らしい人が高岡にいるのだと印象に残った。
- ・「エネル原人」はこれまで年配者が多いように感じていたが、この半年は若い人も登場し、笑いをうまくつけていた。
- ・「気になる富山のソレナンケ!？」で紹介された米治一のリアルな河童像は、幼いころに見たことがあっただけに興味深かった。
- ・河童像の話題はすこし消化不良だった。クラウドファンディングで復元するとか仕掛けを考えて、続編をつくってみてはどうか。

③今後

- ・若い層の視聴者を意識して、新しい話題（例えばeスポーツ等）を取り上げてほしい。
- ・戸出の幌武者祭を取り上げてはどうか。
- ・主婦の目線に立って、地産地消で旬の野菜を使う料理番組を企画してはどうか。
- ・地域防災のための取り組みをさらに前向きに進めてもらいたい。
- ・若い世代に見てもらえる番組作りをしてほしい。
- ・文字情報で表示している高速道路の渋滞情報が長文で分かりにくい。要約するなど工夫してほしい。
- ・吉久の重伝建の番組を制作してほしい。

(了)